

席次表作成のスケジュールについて

席次表は、披露宴会場でのゲストの座る席を記したものです。

ゲストが楽しく、心地よく時間を過ごしていただけることを1番に考え、席を決めていきましょう。

【ゲストリスト】にゲストのリストアップが完了したら席次表の作成を始めましょう。

出席者が決まってから席次表を作ろうと思っていると、あとあと時間がなくなってしまいます。

できるだけ早いうちに取り掛かる方がよいでしょう。

招待状の返信期日までにお返事をいただけない場合は電話などで、直接確認しましょう。

配席の方法

操作ガイドをご覧ください

配席のポイント

• ゲストの位置

ゲスト側から見てメインテーブルの左側にご新郎、右側にご新婦が座ります。

ゲストの皆様も会場内の左側がご新郎側・右側がご新婦側となります。

• 会場内テーブルの並びについて

レイアウトは会場の最大卓数に設定されています。

卓数を減らしたい場合やレイアウトを変更したい場合は担当プロデューサーへご相談ください。

新郎側新婦側ともに新郎新婦席に一番近いテーブルが一番の上座で、

会場の内側から外側へ、前から後ろの順番で上座→下座となります。

席順は主賓→来賓→友人→親族→家族の順番となります。

主賓とは会社上司や恩師にあたる方でお客様の中でのメインゲストに位置づく方です。

来賓とは主賓以外の会社関係、お世話になった方です。

• テーブル内の並びについて

1テーブルに掛けられる最大人数は、お子様や赤ちゃんを含め空いている枠の数です。

テーブル番号1~7の順番（会場の内側から外側へ、前から後ろの順番）で上座→下座となります。

ご夫婦の場合は席次表上は縦に並べると隣同士になります。上座にご主人を配席します。

小さなお子様がいる場合、ご主人様と奥様の間に席を用意しましょう。

5名掛け・7名掛けの場合、1から順に詰めて配席して、会場の壁側の人数を多くしてください。

• 親御様の配席について

親御様はゲストをお招きする立場となりますので、会場内の一番後ろから見守っていただきます。

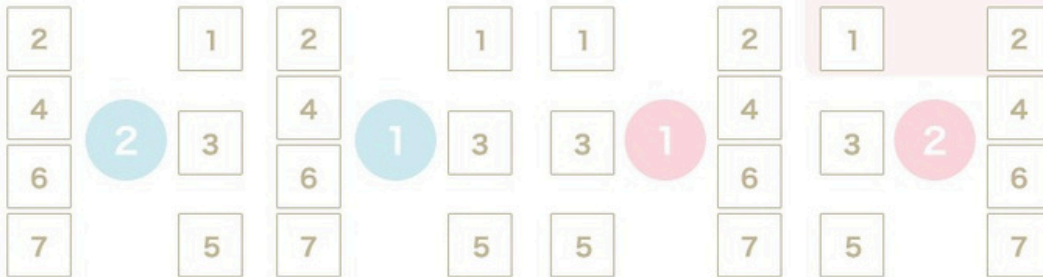
一番下座のテーブルに配席します。一番の末席にお母様、その横、内側にお父様を配席します。

席次表レイアウト

ご新郎

ご新婦

6名以下の場合、前方のおふたりの座席がはなれますのでご夫婦や親子を配席しないようお気をつけください。



～ご家族の場合～



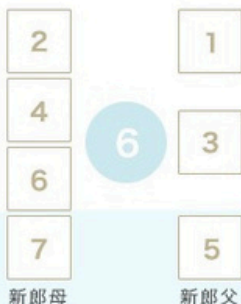
このテーブルはゲスト人数が多い方、もしくは共通の友人でご使用ください。



小さなお子様がいる場合、ご主人様と奥様の間に席をご用意しましょう。

～7名様(奇数)掛け～の場合

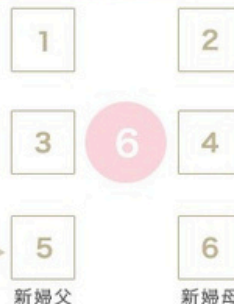
親御様・未婚の兄弟、姉妹には「様」は不要です。



新郎母 新郎父

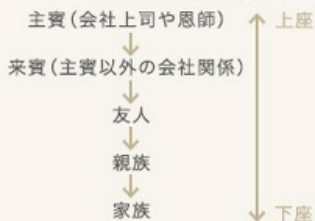
ご両親のテーブルのみ、何名掛けでも末席左右に親御様を配席します。

～6名様(偶数)掛け～の場合



新婦父 新婦母

<テーブル席順番>



- ・テーブル番号1～6の順番に上座～下座となります。
- ・1テーブル4～7名掛け(お子様含む)となります。会場により、1テーブルの最大着席数が異なる場合がございます。
- ・5名掛け、7名掛けの場合、1から順に詰めて記入いただき、会場の壁面の人数を多くご記入ください。

肩書き

主賓の方はお名刺どおりの肩書きで記入します。友人や親戚などは、新郎〇〇、新婦〇〇とご記入ください。
(例：新郎友人、新婦従妹)



引出物のグループ分け

お名前

必ず返信はがきで、漢字などの確認をしておきましょう。旧漢字に注意。

引出物について

ゲストにお渡しする引出物の内容を設定します。
お渡しするゲストの性別や年齢・ライフスタイルに合わせて贈り分けもおすすめです。
たとえば、上司やご親族向け、男性のご友人向け、女性のご友人向けなど、
ゲストのお顔ぶれによって3〜4グループ登録するのがよいでしょう。
一括割り当てを行った場合、はじめは3グループの登録になります。

登録方法

操作ガイドをご覧ください

引出物設定のポイント

- **ご家族で参列される場合**

ご夫婦・ご家族で参列される場合は代表としてご主人に引出物マークをつけ、奥様やお子様は引出物なしとなります。

- **内祝いやお持ち帰り用引出物について**

披露宴にご出席していただけなかった方へ内祝いをご用意する場合や、おふたり用にご用意される場合など、お持ち帰りになる場合も引出物グループの設定をしてください。お持ち帰りになるグループは「お持ち帰り数」に持ち帰る数量を入力します。お持ち帰りの引出物は引出物バッグの有無もご指定ください。

席次表が完成したら

席次表と引出物の設定が完成したら、必ず親御様にご確認いただくようお願いいたします。